

スマホスキルアップ講座

～生成AIを使って キャラクター制作～

1

生成AIであなたのアイデアをカタチにするスキルを身につけましょう！
AIの仕組みや利便性なども理解できる講座です。

2

数寄者・ 松永安左エ門(耳庵) ～ゆかりの建物をとおして 耳庵を知る～

今年は松永安左エ門生誕150年。この講座では、安左エ門ゆかりの建物や茶室にまつわる様々なエピソードやそのこだわりから茶人としての耳庵に迫ります。

昭和という時代 3 ～文化と暮らしの 記録から見る世相～

様々な昭和の記録から、暮らしに楽しみを見出してきた昭和の人々の様子を知り、次代に何を伝えていくかを考えます。

『小田原現勢写真帖』
(昭和15年・小田原市立中央図書館蔵)より
「小田原町幸町通」

①②③ 共通

期 間 **令和7年10月～12月**

申 込 【1次募集】 9月1日(月)～9月30日(火)
電話または電子申請(電子申請は24時間受付)
申込多数抽選(ただし市内在住優先)

【2次募集】 10月6日(月)～開催前日まで
※1次募集で定員に達しない講座 電話のみ(先着順)

※ 申込電話番号 0465-33-1882 (受付時間9:00～17:00)
※ 第4月曜日の休館日は電話受付できません。



講座の詳細は
こちらから



▲ 電子申請

小田原市文化 生涯学習課 荻窪300番地 0465-33-1882

令和
7年度

キャンパスおだわら行政講座

1) スマホスキルアップ講座～生成AIを使ってキャラクター制作～

回数	日時	内容	講師	会場
1	10月16日（木） 18:30～20:00	そもそもAIってなに？から 知っておきたい注意事項	株式会社アイズ 高橋真一氏 デザインこねこ	おだわら イノベーションラボ イベントスペース
2	10月23日（木） 18:30～20:00	AIを使うと便利なことまとめ ～日常からビジネスまでの役立つAI活用～		
3	11月 6日（木） 18:30～20:00	AIでいろいろな画像を生成してみよう		
4	11月13日（木） 18:30～20:00	できた！ 自分オリジナルキャラクター		

定 員 15人（多数抽選・市内在住優先）
対 象 生成AIに興味があり、日常的にスマートフォンを利用している人（スマホで文字入力操作に慣れている方）
受 講 料 2,000円
留 意 点 スマートフォンスペック iPhone／iOS15以上、メモリ（RAM）3GB以上、空き容量2GB以上
Android／Android11以上、メモリ（RAM）4GB以上、空き容量2GB以上
※推奨スペック／iOS17以上、Android17以上、メモリ（RAM）8GB以上
※申込時、事前にスマートフォンスペックを確認させていただきます。

2) 数寄者・松永安左エ門（耳庵）～ゆかりの建物をとおして耳庵を知る～

回数	日時	内容	講師	会場
1	10月22日（水） 9:45～12:00	ゆかりの建物・茶室から耳庵を知る	建築史研究家 矢野和代氏	生涯学習センターけやき 第2会議室
2	11月5日（水） 10:00～12:00	茶人・松永安左エ門 ー松永記念館見学ー	郷土文化館学芸員	松永記念館
3	11月14日（金） 7:45～18:00頃	耳庵ゆかりの地を訪ねる （マイクロバス）	柳瀬荘管理人 針生清美氏 新座市立歴史民俗資料館学芸員	柳瀬荘・平林寺・睡足軒・ 新座市立歴史民俗資料館
4	12月3日（水） 10:00～12:00	近代三茶人の交流 ー松永耳庵と原三溪ー	公益財団法人三溪園保勝会事業課 学芸員 中村暢子氏	生涯学習センターけやき 大会議室

定 員 20人（多数抽選・抽選の場合は市内在住を優先する）
対 象 どなたでも
受 講 料 2,000円（別途実費・平林寺入山料500円）

3) 昭和という時代～文化と暮らしの記録から見る世相～

回数	日時	内容	講師	会場
1	10月30日（木） 13:30～15:30	昭和の人々の記録 ードキュメンタリー取材の現場からー	映像クリエイター 林伸昭氏	生涯学習センターけやき 視聴覚室
2	11月20日（木） 13:30～15:30	【公開講座】 映画は娯楽の王様だった ー小田原の映画館の記録ー	東海映画館文化研究会 澤田佳佑氏 小田原シネマ館館長 鈴木伸幸氏	中央図書館（かもめ） 視聴覚ホール
3	11月27日（木） 13:30～15:30	市民会館の記録 ー小田原の文化活動ー	市民会館思い出アーカイブ隊／ エッセイスト深野彰氏	生涯学習センターけやき 視聴覚室
4	12月11日（木） 13:30～15:30	昭和の小田原～まちの変遷 昭和を調べてみよう	中央図書館 職員 ほか	中央図書館（かもめ） 集会室

定 員 20人（多数抽選・抽選の場合は市内在住を優先する）
対 象 どなたでも
受 講 料 1,500円